県北地域の医療体制の充実を求める署名

茨城県内の医師数は人口一〇万人当たり一五〇人余りで、全国平均の二一一人を大きく下回り、四七都道府県中四六番目となっています。日立市・高萩市・北茨城市の県北臨海部では、その県平均よりも少ない一一七人余りとなっています。

一方、診療科目ごとにみてみると、出産ができる産婦人科医療機関が、二カ所しかないなど子育てに直結する産婦人科や小児科の医療環境の不備が顕著です。また、急性の疾患や不測の事故に対応する救急救命体制も、その充実が強く望まれているところです。更に、現在でも三人に一人ががんが原因で亡くなるという状況の中で、放射線治療の専門医の育成などがん対策の一層の充実が求められ、特に、県北地域に高性能の放射線治療装置（粒子線治療装置）の導入が期待されています。

こうした現状を踏まえ、私どもは、県北臨海部の医療体制の充実を求めて、多くの市民の署名を添え、左記の三点を要望いたします。

貴職にありましては、要望の主旨をご理解いただき、適切なご対応をご検討いただけますよう、何卒よろしくお願い申しあげます。

要望事項

一、出産が安心して出来る産婦人科病院（医院）の充実を図ること。既存の病院施設を活用した院内助産院などの設置を積極的に検討すること。

一、救急救命センターを日立市内に整備できるよう適切な支援を行うこと。

一、国の「原子力安全等推進基金」を活用として、粒子線治療装置などを有する高度のがん治療機関を早期に整備すること。

平成十八年　月　日

公明党日立支部支部長　助川　吉洋

公明党日立支部之印

茨城県知事　橋本　昌　殿

お名前	ご住所	印またはサイン

※この署名簿は、個人情報保護法に則り要望の主旨以外の利用はいたしません。